



ユーザー デバイス プロファイルのファイル形式の追加

この章では、ユーザ デバイス プロファイルのファイル形式をテキストベースの CSV データ ファイルに関連付ける方法について説明します。

ファイル形式で指定した順序ですべての値をテキストベースの CSV データ ファイルに入力したら、そのテキストベースの CSV データ ファイルを Cisco Unified Communications Manager 内の最初のノードにアップロードする必要があります。アップロード後に、ファイル形式をテキストベースの CSV データ ファイルと関連付ける必要があります。

- [ユーザー デバイス プロファイルのファイル形式の追加 \(1 ページ\)](#)
- [UDP ファイル形式の作成関連のトピック \(2 ページ\)](#)

ユーザー デバイス プロファイルのファイル形式の追加

BAT を使用して、テキストベースの CSV データ ファイルとファイル形式を関連付けます。

手順

- ステップ 1** [一括管理 (**Bulk Administration**)] > [ユーザ デバイス プロファイル (**User Device Profiles**)] > [UDP ファイル形式 (**UDP File Format**)] > [ファイル形式の追加 (**Add File Format**)] の順に選択します。
[ファイル形式の設定の追加 (**Add File Format Configuration**)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [ファイル名 (**File Name**)] フィールドで、この一括トランザクション用に作成した CSV データ ファイルを選択します。
- ステップ 3** [ファイル形式名 (**File Format Name**)] フィールドで、このタイプの一括トランザクション用に作成したファイル形式を選択します。
- ステップ 4** 一致するファイル形式を CSV データ ファイルに追加するには、[送信 (**Submit**)] をクリックします。

[一括管理 (Bulk Administration)]メニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)]オプションでジョブが作成されます。 [ジョブの設定 (Job Configuration)]ウィンドウを使用して、ジョブスケジュールを変更します。

関連トピック

[BAT ログ ファイル](#)

[スケジュールしたジョブの管理](#)

UDP ファイル形式の作成関連のトピック

- [ユーザー デバイス プロファイルのファイル形式の追加 \(1 ページ\)](#)
- [サーバへのファイルのアップロード](#)
- [スケジュールしたジョブの管理](#)
- [BAT ログ ファイル](#)

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。